

安里まさえの12月議会報告

2020年、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします！皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。

国の政治も、
町の政治も



生活者の視点が大事！

一般質問 町民の命を守るために



これまで岡垣町は大きな災害もなく、安心な土地として町民の皆さんに認識されています。とても恵まれた場所です。一方で「災害は予想した通りには起きない」のです。災害は必ず起こると想定しておく事が大切です。

2019年8月29日の豪雨を覚えておられる方も多いと思います。バケツをひっくり返したような雨が降り、戸切りのガード下などが水没しました。2018年7月6日の豪雨でも吉木地区で冠水した場所があったことも記憶に新しいでしょう。

災害が起きた時、近くにいる人がいかに迅速にかつ的確に行動して助け合う事ができるかが大切です。防災は、日頃からの温かい関わりあい＝「共助」が最も重要と考えられます。「50メートル防災」とか「互近助（ごきんじょ）」などの言葉で表される通り、要支援者に対する対処等を含めた近所の助け合いが人的被害を最小にします。

災害を乗り越えるために心の準備、備品や周りの人たちとのコミュニケーションを大切にして“備える”ことが必要です。

そこで今議会は以下の質問をしました。

1. 町民の命を守るために

(1) 防災の備えについて

- ① ハザードマップの見直しについて
- ② 自主防災組織について
- ③ 要支援者名簿について
- ④ 福祉避難所について
- ⑤ 備蓄品について

(2) 学校での取り組みについて

(今後は…)

福岡県の浸水想定区域の見直しにより岡垣町のハザードマップが新しく作成されます。新たに浸水想定区域が盛り込まれます。皆さんのお手元に届きましたら、住んでいる地域の確認をしてください。

自分の命は自分で守れるように備えていきましょう。それが、隣の人を助ける力になります。



気になる議案



- ◆東部出張所を情報プラザ人の駅内から東部公民館内に4月1日より移設されます。
⇒利用者が利用しやすくなると考え賛成しました。
- ◆情報プラザ人の駅、サンリーアイの施設利用料が4月1日より改正されます。
⇒町の会計に頼るだけでなく、利用している私たちも負担しながら施設の維持管理が必要と思い賛成しました。
- ◆民間宅地開発奨励金の交付に関する条例を廃止する条例⇒町の定住促進施策を空き家対策に力を入れていくため、賛成しました。

☆活動カンパ(年間1500円)のお願いです！

ネット・岡垣では皆様からのカンパやボランティアに支えられて調査活動や学習会などを行っています。年間1,500円の活動カンパのご協力をお願いしています。無理のない範囲でご支援いただければ嬉しいです。

☆ニュース配布ボランティア募集中！

岡垣町の皆様に情報を発信するため、ネットニュースを年4回発行しています。ご近所に配布して下さる方募集中です。少ない数でも良いのでぜひご連絡ください。

ネットの議席は市民の議席

市民政治を広げるために…

- ① ネット議員の報酬は議員報酬に係わる健康保険や年金、所得税や住民税などを納め、議員は議会担当として月18万円を受給し、残りを政策実現の資金として寄付しています。
- ② 議員からの寄付、皆様からの活動カンパや寄付などでネットの運営をしています。事務所を借り事務局を置き、学習会や調査活動を行います。そこから政策を作り、議会での質問や提案につなげます。年4回のネットニュースを発行しボランティアの方に配布をお願いし、皆様に情報を伝えています。
- ③ 市民の声を市政に届けるため、選挙をカンパとボランティアで行います。選挙費用はネットで積み立て、参加のハードルになる候補者の負担はありません。政治は生活を豊かにするツールです。そのツールを使いこなすため議会に市民の代理人を送り、ともに活動しています。



香害のアンケートにご協力ありがとうございました。ただ今集計をしておりますので、次回のネットニュースでご報告させていただきます。